

## 『飲酒運転追放』誓いの言葉

私ども、豊田地区安全運転管理協議会は、年初から関係機関・団体と協力し、交通事故死者数、全国ワースト一位返上を目指し、さまざまな安全活動を推進してまいりました。

各季の交通安全運動を始め、交通事故死ゼロの日などにおける街頭立哨活動、ヤングドライバーセーフティ推進委員会によるイベント広報活動、安全運転管理モデル事業所の委嘱、さらには「無事故・無違反チャレンジ」〇〇日間キャンペーンの推進などであります。

師走を迎え、本年も一カ月足らずとなりましたが、十二月五日現在の県下の交通事故死者は、一七二名で全国ワースト一位、豊田警察署管内においては、九名の尊い人命が失われています。

これから、年末特有のあわただしさや、交通量の増加により、交通環境は一段と厳しさを増す時期です。

会員一同、一層、気を引き締め、自らが交通ルールを遵守し、また、従業員やその家族、そして、子どもからお年寄りにいたるまで、交通安全の輪を広げ、交通事故の防止を図ってまいりたいと思えます。

私どもは、今一度、年初の気持ちに立ち返り、また、飲酒運転は絶対に許さないとの思いを込め「飲酒運転追放署名・誓約運動」を各事業所において積極的に推進してまいりました。

ここに、豊田地区安全運転管理協議会加盟事業所六九二社及び豊田市交通安全市民会議等の交通安全関係団体 八八団体、一六五 一六五名の「飲酒運転追放署名・誓約書」を報告し、飲酒運転は絶対にしない、させない、同乗しないをお約束し、飲酒運転根絶を実現することを誓います。

平成三十年十二月七日

参加者代表

豊田地区安全運転管理協議会

豊田西ブロック長

広瀬 誠